

- ・ 創造する生徒
- ・ 心豊かな生徒
- ・ 鍛える生徒

「NO.1」より「Only one (オンリーワン)」

校長 佐藤 和 男

今年の夏は、多くの日本人選手がリオデジャネイロオリンピックで素晴らしい活躍を見せてくれました。さらに、大宮西中の子どもたちも様々な場面で素晴らしい活躍をしてくれました。オリンピックのテレビ観戦と共に、頑張っているたくさんの西中生に声援を送ることができ、私にとって、夏休みがあっという間に終わったような気がします。

まずは、オリンピックの話です。史上初の4連覇を逃したレスリングの吉田沙保里選手。今までオリンピック3連覇をはじめとする、素晴らしい結果を残してきたのに「ごめんなさい。」と涙ながらにカメラの前で謝る姿に、私をはじめ多くの人たちはきっと、「今まで本当によくやった。謝ることなんかないよ。」と思ったことでしょう。彼女の人柄や責任感の強さを感じる態度や言葉でした。改めて、歌の歌詞にもあるように、「NO.1」ではなく「Only one」になることが人を感動させ、大切なんだと実感しました。いずれにしても、長い期間準備と努力を重ねて本番に臨み、私たちに大きな感動を与えてくれた選手の皆さんには、結果がどうであれ、改めて大きな拍手を贈りたいと思います。

そして、4年後はいよいよ東京オリンピックです。2020年には、大宮西中学校の子どもたちも大宮西中を巣立ち、それぞれが今よりも立派になって、様々な場面で活躍しているだろうと思います。そのことを考えるとオリンピックの開催と共に、なんだか心がウキウキしてきます。

そして、この夏の大宮西中の子どもたちは、まず、吹奏楽部（地区大会コンクール）、演劇部（大宮地区の合同発表会）、美術部（さいたま市美術部展）が、素晴らしい演奏や発表をしてくれました。

運動部では個人戦で、女子テニス部、器械体操女子、水泳男子が県大会出場。陸上部も5名が県大会に出場し、2年生の選手が1500mで4位となり、関東大会に出場しました。上位進出はならなかったものの精一杯、走り切りました。また、相撲では3年生2名、1年生1名の計3名が県大会の団体戦（3人戦）、個人戦にのぞみ、みごと団体戦優勝、個人戦も優勝、第3位となり関東大会、全国大会出場を決めました。そして、山梨県での関東大会でも、団体戦優勝、個人戦は優勝、第3位という素晴らしい成績を収めました。さらに、石川県での全国大会で団体戦ベスト8（5位）と大変良く頑張ってくれました。

現在、3年生は部活動を引退し、これからは2年生と1年生が主体となって活動していきます。今後も西中生一人ひとりが輝く、「Only one」をめざし、練習を積みあげて、大宮西中学校の今まで築きあげた伝統を引き継いでいってほしいと思います。

2学期は、9月17日（土）に文化発表会、10月29日（土）に合唱コンクールなどの大きな文化的な学校行事が続きます。また、2年生が主役となる運動部の新人戦は10月1日（土）から始まります。また、6組の子どもたちは、楽しい宿泊学習や合同スポーツ大会が待っています。さらに、11月22日（火）には、さいたま市教育委員会委嘱の進路指導・キャリア教育研究発表会を開催します。

今後も、子どもたちに寄り添い、「あい」があふれる教育活動を通し、保護者や地域の皆様と教職員が連携して、元気で明るい大宮西中の子どもたちの育成に取り組んでいきたいと考えております。

ご理解、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



集金のお知らせ

9月の集金は9月12日（月）です。全学年9・10月の給食費となります。前日までに郵便局の口座に引き落とし手数料の10円を含めた、9,610円をご用意下さい。

安全点検の結果、異常はありませんでした。